

平成24年度 関東東海北陸・近畿中国四国農業試験研究推進会議
合同茶業部会現地研究会開催要領

部会長 野菜茶業研究所 茶業研究監 木幡 勝則

1. 趣旨

茶においては、被覆による高品質化技術が開発され、高級茶生産を中心に発展してきた。近年では、省力的な直がけ被覆栽培が伸びており、一部では二番茶、秋冬茶にも連続して被覆するまでに至っているが、その一方では過度の被覆による樹勢への影響が懸念されている。

そこで、本研究会では被覆栽培の現状と問題点を検討し、今後の試験研究の推進に資する。

2. 開催日時

平成24年10月25日（木）13：00 ～ 26日（金）12：30

3. 開催場所

(1) 研究会（1日目）

じゅうろくプラザ（岐阜市文化産業交流センター） 5F小会議室1

（岐阜市橋本町1丁目10番地11 TEL：058-262-0150）

※JR岐阜駅隣接 徒歩約2分

(2) 現地視察（2日目）

岐阜県揖斐郡揖斐川町

農事組合法人桂茶生産組合

製茶施設視察（太田哲朗氏説明 住所：岐阜県揖斐郡揖斐川町上南方）

茶園視察（現地担当普及指導員説明 揖斐農林事務所）

4. 検討事項

テーマ「茶における被覆栽培技術の現状と課題」

(1) 10月25日（木）13：00～17：00

検討会 ①挨拶・情勢報告 部会長、農林水産省、等

②講演

演題 「被覆栽培茶樹の栄養生理及び体内炭水化物の動態について」（仮題） 40分

講師 静岡大学農学部応用生物化学科 森田 明雄 氏

演題 「茶樹被覆栽培の実際場面における実施状況と今後の研究課題」 40分

講師 京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所
神田 真帆 氏

③各府県の現状、問題点および総合討論

(2) 10月26日（金）9：00～12：30

現地視察 岐阜県揖斐郡揖斐川町

農事組合法人桂茶生産組合 製茶施設及び茶園

5. 参集範囲

農林水産省生産局、農林水産省技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、近畿農政局、中国四国農政局、関東東海北陸・近畿中国四国各府県茶業関係行政・試験研究機関、野菜茶業研究所、中央農業総合研究センター、近畿中国四国農業研究センター、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

野菜茶業研究所 企画管理部 業務推進室 茶業チーム 池杉美知男

TEL：0547-45-4105 E-mail：kikaku-cha@ml.affrc.go.jp

7. その他

参加申し込み、資料提出、その他の詳細については、別途ご連絡します。

平成24年度 関東東海北陸・近畿中国四国農業試験研究推進会議

合同茶業部会 現地研究会 開催日程

部会長 野菜茶業研究所 茶業研究監 木幡 勝則

テーマ「茶における被覆栽培技術の現状と課題」

【10月25日（木）研究会】

- 13:00～13:05 開会・挨拶
部会長、岐阜県農業技術センター所長
- 13:05～13:15 情勢報告等
農林水産本省 生産局、農政局
- 13:15～14:35 講演
演題 「被覆栽培茶樹の栄養生理及び体内炭水化物の動態について」（仮題） 40分
講師 静岡大学農学部応用生物化学科
森田 明雄 氏
演題 「茶樹被覆栽培の実際場面における実施状況と今後の研究課題」 40分
講師 京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所
神田 真帆 氏
- 14:35～14:50 休憩
- 14:50～15:50 各府県の現状、問題点報告
- 15:50～16:40 総合討論
- 16:40～17:00 検討事項 部会事務局
- 17:00 閉会

【10月26日（金）現地視察】

- 9:00 JR岐阜駅北口 集合
- 10:00～11:30 農事組合法人桂茶生産組合視察（JGAP導入）
製茶施設及び茶園
- 12:30 JR岐阜駅北口 解散